

JEOL AccuTOF CS 覚え 修正版

2010. 5. 13

(1) 装置管理者 刈辺耕平 （内線 4514）

(2) 利用資格者 以下の研究室に所属する教職員・学生

赤阪研究室（土屋）・新井研究室（百武）・市川研究室（刈辺）・大塩研究室（二瓶）・木越研究室（北）
小島研究室（石塚）・関口研究室（中本）・寺西研究室（坂本）・鍋島研究室（山村）・山本研究室（太）
括弧内は研究室責任者・敬称略

- ・ 年度始めに各研究室の使用者リストをご提出ください。
- ・ 連絡は各研究室の責任者にいたします。

(3) 当面の方針：ゆるめのルールで様子をみます

- ・ 予約システムは当面保留
- ・ 市川研究室の超簡易マニュアル（作成中）を近いうちに参考としてお送りします
- ・ C:ドライブは装置管理者専用
- ・ USBポートは使用しないでください
- ・ サンプル：メタノール溶液として 10^{-7} mol/L以下 ~~（タロロホルムの使用は厳禁）~~
- ・ 各研究室にプロジェクトを二つ設定するのでご使用ください
- ・ 質量校正は装置管理者以外行わないでください（HRMS時の質量ドリフト補正は別）
- ・ 測定後は、必ずメタノールで流路を置換してください
- ・ イオン源の交換は、当面責任者が行ってください
- ・ データの持ち出しは、未使用のCD-ROMまたはDVD-ROMに限り可（ウィルス対策）
- ・ CD-ROMは近日中に用意します。DVD-ROMをお使いになりたい場合はご自身でご用意下さい
- ・ メタノールやCD-ROM等は当面共通資材としてまとめて購入し、年度末に精算します